

【 木粉、貝殻粉活用高機能熱可塑性複合材料 】

☆企業名 戸出AFJグループ

担 当：株式会社AFJエナジー

連絡先：取締役 吉井 哲三 E-mail：t.yoshii@h-tkc.co.jp

☆企業概要

住 所：戸出化成株式会社

〒939-1114 富山県高岡市戸出西部金屋4 1 4 番地

TEL：0766-63-5152 FAX：0766-63-5099

資本金：8,800万円 従業員：96名

株式会社AFJエナジー

〒939-1114 富山県高岡市戸出西部金屋3 0 8 番地3

TEL：0766-63-0321 FAX：0766-63-0321

資本金：1,500万円 従業員：3名

☆展示品の紹介・当社技術内容

従来WPCは、木粉が表面に浮きだしや木質繊維が均一に配列せず、強度低下や外観欠陥を発生させることから射出成形材・真空成形材等に採用されてこなかった。これに対し当グループが本事業において生産する機能化WPCは、既存品と比較して微細粉末のマイクロファイバー化により混練が均一となっている。これにより、木質繊維の均一な分散により外観の美しさや表面の滑らかさ等の品質面においても、既存WPCをはるかに凌ぐ材料となっている。また、押出し成形材料としても既存品と比較して、均一な分子配列のため、残留応力や耐候性にも優れ成型性が格段とアップしている。

また、当グループの貝殻混練プラスチックは、ホタテやカキ等の貝殻の微細粉末をマイクロファイバー化し、高圧蒸気を用いて混練したもので、これまでに全くない新しい技術開発商品である。この商品は、混練対象物を低融点の汎用樹脂PE・PPから高融点のスーパーエンブラPPS・PEEKまでラインナップすると共に、全ての材料に貝殻を混練することにより難燃性を付加することが可能となった。

加えて、当グループでは、WPCと貝殻粉の同時混練アロイ材の開発を実施することにより、WPC特有の発色を抑えることが容易になると共に難燃性を高めることも可能にした。また、本アロイ材は、貴重な木資源の使用量を抑制することや、廃棄物である貝殻の使用量を増加させる事に役立ち、WPC単価のコストダウン効果を上昇させるものである。

☆画像



貝殻粉混練プラスチック



戸出AFJ開発WPC

☆希望する連携先・マッチング情報

建材、水周り建材、家電製品外装品等の部材が必要な業種・木粉や貝殻、下水汚泥等のマイクロファイバー化による機能性材料化技術を求める業種